

公益社団法人愛知県医師会 第14回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年7月31日(木) 午後2時30分～午後4時8分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀬 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉田 洋 一

欠席者 理事／野田 正 治

監事／榊原 一 基

議事録作成者 横地 宏 和

※樋口理事遅刻のため、承認事項1～協議事項12については、22名(うち理事17名)で審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①公益財団法人 愛知県健康づくり振興事業団主催の「あいち県民健康祭」の協賛について

市川理事より説明があり、承認された。

②公益財団法人 愛知県アイバンク協会・愛知県眼科医会主催の「目の愛護デー記念式典」〔10/9(木)〕並びに「中央講演会」〔10/10(金)〕の後援について

市川理事より説明があり、記念式典、中央講演会の後援及び会場使用料の免除が承認された。

③一般社団法人豊田加茂医師会の行う日医認定産業医研修会〔10/15(水)〕への共催について

市川理事より説明があり、承認された。

④一般社団法人名古屋市医師会主催の日医認定産業医制度産業医学研修会の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

(2) 事務局長の雇用契約更新について

市川理事より説明があり、現局長の契約更新が承認された。

(3) 公益財団法人につぼんど真ん中祭り文化財団主催の第16回につぼんど真ん中祭り開催に伴う本会館1階ロビーでの救護所開設について

市川理事より説明があり、承認された。

2. 平成26年度公衆衛生事業功労者に対する一般財団法人日本公衆衛生協会長表彰候補者の推薦について

市川理事より説明があり、長嶋正實先生(愛知県小児科医会)、平出薫先生(愛知県産婦人科医会)、久野一典先生(東海市)、近藤貴史先生(豊田加茂)を推薦することが事後承認された。

柵木会長より、4名全員受賞できるか質問され、市川理事より、年齢順で順位付けして推薦をしているが、何名受賞できるかはその年度の選考によると回答された。

3. 愛知県医師会総合政策研究機構の名称変更について

伊藤(健)理事より説明があり、組織体制の改編に伴い、「愛知県医師会総合政策研究機構」から「愛知県医師会地域医療政策研究機構」へと名称変更することが承認された。

4. 愛知県医師会地域医療政策研究委員会委員委嘱並びに委員会〔9/5(金)〕開催について

(愛知県医師会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(健)理事より説明があり、委員の委嘱及び委員会の開催が承認された。

5. 総合診療専門医シンポジウム〔10/26(日)〕開催について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

伊藤(健)理事より説明があり、標記シンポジウムの開催が承認された。

6. 災害時優先携帯電話の機種変更について

城（義）理事より、現在所有している災害時優先携帯電話 49 台（本会 13 台、地区医師会 36 台）を機種変更することについて説明された。

柵木会長より、本会の所有している、災害時優先携帯電話、衛星携帯電話、無線機がどのように配備されているか確認をした上で、次回理事会へ本件について再度提出するよう発言され、継続審議となった。

7. 平成 26・27 年度社保集団指導講習会並びに医療安全説明会開催及び講師謝金について

（愛知県医師会主催）

樫尾理事より説明があり、標記講習会の開催及び講師謝金の支出が承認された。

8. 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔8/12（火）〕開催について

（愛知県医師会主催：5 階医師連盟会議室）

伊藤副会長より説明があり、標記協議会の開催が承認された。

9. 愛知県広域予防接種事業の水痘ワクチン追加に伴う協力確認調査について

瀬瀬理事より説明があり、10 月 1 日からの水痘ワクチン定期予防接種化に伴い、広域予防接種事業の対象とするため、接種協力医療機関への協力確認を行う際に発生する郵送代の支払いについて承認された。

柵木会長より、該当件数について質問され、瀬瀬理事より、1,800 件あり、毎年 4 月には調査を行うと回答された。

山本副会長より、市町村の調査と 2 本立てになっているので、市町村の調査票を利用して調査できるようにならないのかと発言され、柵木会長より、委員会で検討し、よい方法を考えるよう瀬瀬理事へ依頼された。

10. 「現代医学」誌編集委員会顧問の辞任について

城（卓）理事より説明があり、標記委員会顧問の青木國雄先生の辞任が承認され、また、役員へ現代医学誌（Vol. 62 No. 1）を配付してあると発言された。

11. 各種委員会・部会について

A) 母体保護法指定医師審査（小）委員会〔7/30（水）〕開催について
（801 会議室）

伊藤（富）理事より説明があり、標記小委員会の開催が事後承認された。

—協議事項—

12. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より、知多郡医師会から申請された入会金徴収猶予について説明された。柵木会長より、当該機関の公益性について再調査をし、次回理事会へ本件について再度提出するよう発言され、継続審議となった。

13. その他

- ・第3回母体保護法指定医師審査委員会（臨時）〔8/3(日)〕開催について
（中日パレス）

伊藤（富）理事より説明があり、承認された。

—報告事項—

1. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会〔7/28(月)〕について
(東海北陸厚生局主催：東海北陸厚生局)
柵木会長より、今回でご自身の委員任期が満了となり、次期委員は伊藤副会長が務める予定であると発言された。また、会議では、指定機関について検討したと報告された。
城(義)理事より、移転はどのようなものが該当するのか質問され、柵木会長より、医療機関の場所が移動した場合であると回答された。
2. 第1回愛知県高齢者健康福祉計画策定検討委員会〔7/23(水)〕について
(愛知県主催：愛知県社会福祉会館)
伊藤副会長より、委員長に松尾先生、副会長にご自身が就任され、愛知県高齢者健康福祉計画について、介護保険事業(支援)計画の位置付け、第6期計画策定に向けての基本指針の見直しのポイントについて説明された。
3. 人事委員会〔7/24(木)〕について
市川理事より、承認事項1-2について協議を行ったと報告された。
4. 小児CKD(慢性腎臓病)対策講習会〔7/25(金)〕について
(愛知県医師会主催：地下健康教育講堂)
吉田理事より、あいち小児保健医療総合センター副センター長・愛知腎臓財団CKD対策協議会小児CKD対策専門部会長の上村治先生による講演「小児慢性腎臓病診療のコツ」が行われ、医師7名、養護教諭63名の計70名の参加があったと報告された。
5. 第27回全国有床診療所連絡協議会総会岐阜大会〔7/19(土)・20(日)〕について
(全国有床診療所連絡協議会主催：岐阜グランドホテル)
伊藤(健)理事より、全国有床診療所協議会総会が小林博岐阜県医師会会長のもとで行われた。葉梨会長が再任され、スプリンクラー設置についての報告があり、2,000平米まで簡易型設置容認、平成37年6月末日までの設置猶予が認められたとの報告があったと報告された。
6. 平成26年度愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会「消火救難総合訓練に関する第1回担当者会議」〔7/23(水)〕について
(愛知県名古屋飛行場緊急計画連絡協議会主催：県営名古屋空港事務所)
城(義)理事より、本年度は、9月18日(木)午後5時45分より夜間訓練を行う。応急救護活動は、例年どおり小牧市民病院が中心に行う。救護のため、空港に駆け付けた車は、本会の発行している緊急時通行証で入門出来ることとなった。模擬患者は愛生会看護学校の60人。また本年度より、検案の訓練も行うことになったと報告された。

7. 平成 26 年度 医療安全支援センター(苦情相談センター)講演会(第 1 回)〔7/26(土)〕
について
(愛知県医師会主催：9 階大講堂、8 階会議室)
加藤理事より、講師・役員含め 265 名の参加者があり、その内訳について報告された。
8. 平成 26 年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会会計監査・第 1 回常任委員会〔7/26(土)〕について
(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：ステーションコンファレンス東京)
加藤理事より、会計監査については、福井県医師会理事の柏原謙悟理事とご自身により適正に行われ、第 1 回常任委員会では、医療保険請求事務実技試験について、来年度から全国で統一した日程で行うことができるよう、早急に調整する必要があるとの提案があったと報告された。
9. 愛知県医師会医療秘書学院 平成 26 年度第 1 回講師会〔7/27(日)〕について
(愛知県医師会医療秘書学院主催：東京第一ホテル錦)
加藤理事より、講師間で、あいちビジネス専門学校での講義について、日本病院会の行っている技能検定(診療情報管理士)等についての意見交換が行われたと報告された。
10. 愛知県自殺対策推進協議会〔7/22(火)〕について
(愛知県主催：自治センター)
西山理事より、平成25年度の自殺の概況について、全国は平成21年以降減少し、27,283人で、愛知県は1,517人。「あいち自殺対策総合計画」の進捗状況では、国は自殺者が13年連続3万人を超える事態を受けて地域自殺対策緊急強化基金を策定し、ハイリスク者群対策等を行っているが、愛知県では自殺者は減少していないと報告された。
11. 母体保護法指定医師講習会〔7/19(土)〕について
(愛知県医師会主催：9階大講堂・803～804会議室)
伊藤(富)理事より、316名の出席があったと報告された。
12. 名古屋市医師会災害医療救護指針「改訂版」の説明会〔7/19(土)〕について
(名古屋市医師会主催：名古屋市医師会館)
細川理事より、名古屋市医師会災害医療救護指針についての説明がなされたと報告された。
13. 各種委員会・部会について
 - A) 医療安全対策委員会〔7/15(火)〕について
(愛知県医師会主催：803・804 会議室)

細川理事より、平成 26 年 7 月分の委員会提出案件 18 件(新規 16 件、解決 2 件)について検討したと報告された。

**B) 勤務医部会幹事会〔7/16(水)〕について
(801・802 会議室)**

伊藤(健)理事より、6 月 18 日(水)に開催された勤務医協記念式典・総会・講演会について報告した他、全国医師会勤務医部会連絡協議会の参加者を募った。フリートークでは大病院の選定療養費及び外来受診の抑制について取り上げ、意見交換を行ったと報告された。

柵木会長より、選定療養費を上げていくことに対する病院の考え方について質問され、伊藤(健)理事より、病院としては上げていくべきであるという考えであると回答された。

伊藤(健)理事より、病院の長期投薬について役員へ意見を求められ、柵木会長、山本副会長、伊藤副会長、市川理事、加藤理事、大輪理事、樫尾理事、瀬瀬理事、細川理事、森理事、城(卓)理事より発言された。

**C) 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔7/22(火)〕について
(愛知県医師会主催：803・804 会議室)**

加藤理事より、平成 26 年 6 月分の事例報告・検討を行い、新規事例 114 事例、継続相談 25 事例 33 回の総計 150 回(歯科 3 事例)について、投薬、交通事故関連、縫合後の抜糸、斜視の手術後の経過、絶飲食、予防接種事故の防止について報告。診療報酬、自賠責保険について協議を行ったと報告された。

**D) 産業保健部会幹事会〔7/25(金)〕について
(6 階研修室)**

西山理事より、平成 27 年 4 月から 9 月分の産業医研修会開催案およびメンタルヘルス研修会開催案などについて協議したと報告された。

**E) 愛知県広域予防接種事業運営委員会〔7/28(月)〕について
(5 階医師連盟会議室)**

瀬瀬理事より、委員長に杉田洋一先生(名古屋市)、副委員長に北條泰男先生(小児科医会)を選出。事故報告書における本会の見解、予診票の統一様式、水痘ワクチン、高齢者インフルエンザ、肺炎球菌ワクチンを広域予防接種事業における取り扱いについて協議したと報告された。

1 4. その他

・集団的個別指導の実施について

樫尾理事より標記の件について発言された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年7月31日